

自律学習実践研究会（第5回）お知らせ

- 時間：2019年1月15日 午後1時～4時
- 場所：象仔書屋 zo Books and Coffee
407 台中市西屯區黎明路二段 972 巷 40 號
(朝馬のバス停から近いです)
- 参加を希望される方は <https://goo.gl/forms/IP93ubBFFn09syfr1>
からお申し込みください。



テーマ 「動画の再構築—メディアリテラシーと聴解演習」

武藤泰子、授業を履修した学生、古川ちかし

第5回の自律学習実践研究会では、複数の動画を使ってどのような視点で何を伝えるのかを考えて映像を再構築するという授業を取り上げます。このような授業では、ニュースには作成者の政治的立場やいろいろな視点があることに気づくこと、複数の動画を探し見比べる過程でそれらを正確に聞き取ることが求められ、最終的に自分がどのような視点でニュースを再構築するのかを考えて作業を行うことで自律的な聴解練習につながります。この授業を担当する古川先生に、武藤先生がインタビューをしながら授業の目的や手順、実際を紹介します。できればこの授業に参加し、映像を作った学生たちにも数人来てもらい、映像を作る過程で考えたこと、完成した映像について話をしてもらいます。

講 題 「影像再造—媒體素養與聽力練習」

武藤泰子、選課同學、古川ちかし

第5次の自律學習實踐研究會，將介紹東海日文系的一個選修課程。這堂課使用了很多影片，讓學生們先思考各種影片分別是用甚麼樣的觀點來傳達甚麼樣的訊息，再讓學生們重新構築影像。透過這樣的課程內容安排，學生們不僅可以發現例如新聞影片製作人的政治立場以及各式各樣的觀點，而且在各自搜尋並比對各種影片的過程當中，學生們必須正確聽取影片裡的日文，最後學生們也必須思考自己要用甚麼樣的觀點來重新建構這些新聞，進而養成自主性的聽力練習。我們請到武藤老師來訪問擔任這堂課的古川老師，介紹這堂課的目的與方法步驟、實際上課情形。我們也盡可能邀請數名製作影片的選課同學出席，請他們來分享在影片的製作過程中所思考的事、並請他們用自己的話語來介紹完成後的影片。(中文翻譯：林恆立)

問い合わせは東海大学日本語文化学系 工藤研究室 04-2359-0121 (内 31707)